

6月定例会

多数が集まる催しにおける
火気器具の使用時、消火器の準備を
海老名市火災予防条例の一部改正を可決

平成26年第2回定例会を5月29日～6月16日の会期で開催しました。今定例会には、市長から提出された報告3件を含む13件の議案を慎重に審議しました。主な議案および審議結果は、本面並びに最終面の「平成26年第2回定例会の会議結果」とおりです。あわせて、5月9日に開催された第2回臨時会と7月10日に開催された第3回臨時会の会議結果も掲載しています。

条例

○海老名市火災予防条例の一部改正：昨年夏の京都府福知山市における花火大会会場で発生した火災を踏まえ、消防法施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、条例を改正するものです。

祭礼、緑日、花火大会、展示会など、多数の者が集まる催しにおいて液体燃料や固体燃料を使う器具、火災発生のおそれのある器具を取り扱う場合の基準として、「消火器を準備したうえで使用すること」を明記しています。

採決の結果、全員賛成で原案可決されました。

物品の取得



▲消防ポンプ自動車 (イメージ)

○消防ポンプ自動車購入：消防署北分署に配備している消防ポンプ自動車は12年度に整備したものであり、老朽化により更新

をするものです。

契約金額は、4501万4400円、契約相手方は、株式会社野口ポンプ製作所です。

議会日誌

■5月

- 2・議会運営委員会
- 9・第2回臨時会
- ・総務常任委員会
- ・文教社会常任委員会
- ・議会運営委員会
- ・議員全員協議会
- ・経済建設常任委員会
- 12・総務常任委員会
- 行政視察（5/12～14）
- 14・文教科常任委員会
- 行政視察（5/14～16）
- 15・富山県射水市ほか
- 16・北海道北広島市議会
- 16・徳島県徳島市議会
- 19・視察来庁
- 19・行政視察（5/19～21）
- ・福岡県宗像市ほか
- ・島根県出雲市議会
- 視察来庁

■6月

- 21・東京都世田谷区議会
- 22・視察来庁
- 22・議会運営委員会
- ・議会改革特別委員会
- ・岡山県倉敷市議会
- 23・視察来庁
- 23・徳島県阿南市議会
- 26・岡山県玉野市議会
- 26・視察来庁
- 29・岡山県玉野市議会
- 29・議会運営委員会
- 29・第2回定例会第1日
- 4・総務常任委員会
- 5・文教社会常任委員会
- 6・経済建設常任委員会
- 10・第2回定例会第2日
- 11・第2回定例会第3日
- 16・第2回定例会第4日
- ・議会運営委員会
- ・議員全員協議会
- ・広報委員会
- ・議会改革特別委員会

■7月

- 24・愛知県阿久比町議会
- 25・視察来庁
- 25・議会改革特別委員会
- 3・議会運営委員会
- 9・島根県浜田市議会
- 9・視察来庁
- 10・第3回臨時会
- 10・経済建設常任委員会
- ・議会運営委員会
- ・文教社会常任委員会
- 15・議員全員協議会
- 15・埼玉県富士見市議会
- 17・視察来庁
- 17・議会改革特別委員会
- 行政視察（7/17～18）
- 22・京都府福知山市ほか
- 22・埼玉県坂戸市議会
- 23・視察来庁
- 23・富山県滑川市議会
- 31・視察来庁
- 31・鹿児島県鹿屋市議会
- 視察来庁

市政に関する 一般質問 の概要

6月10日、11日に議員21名が市の考えをたどしました。主な質問、答弁の要旨を紹介します。



行政事務の結果
責任について
市政改革の会 山口 良樹

問 公務員の懲戒処分は「懲戒処分に係る指針」に基づいて標準的な刑量が定められています。これは処分が厳正かつ公平に対処されなければならない大原則があるからです。公印印刷漏れの事案は市長が公言されているとおり単純ミスであり、誤字脱字校正ミスは誰にでも犯し得る失敗でありますが、公務に失敗は許されません。人事院事務総長による懲戒処分の指針では勤務態度不良、指導監督不適正の事由に対し標準的処分を減給及び戒告となっており、一般の懲戒処分は不当処分と言わざるを得ません。審査委員会は、指針のどの部分において処分したのか市の見解を伺います。

答（市長）：今回の不祥事について、職員がおのおのの立場できちんとチェックを行っていただければ防ぎ得たものであり、小さなミスが大きな問題になったものです。組織は職務に応じた範囲で責任を負い、その頂点で責任を負うのが市長であると思います。

答（市長室長）：今回の処分については「海老名市職員の懲戒処分にかかる指針」に基づき、勤務態度不良を事由として、さらに個々の事情を考慮して総合的に判断したものです。

その他の質問

・下今泉・上郷地区の公共交通について